

豊橋産官学連携推進フォーラム2019

「大学とまちづくり」

—食・農・健康による各大学の取組み—

日時 2019.10/25 金 13:30~17:00 (開場13:00)

会場 穂の国とよはし芸術劇場PLAT(主ホール)

参加
無料

※要参加申込

●プログラム

演題 地域協働による産官学連携の新時代 ～日本の大学が果たす社会貢献の多様な形～

日本の大学が世界に誇る質の高さと層の厚みを、どのように社会に還元していくか、国内外のいくつかの事例を踏まえてその方法の多様性に注目し、地域における大学の理想の将来像を考察する。

■講師 瀬田 史彦 氏 東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 准教授



農

豊橋技術科学大学

「最先端工学がつなぐ
スマート農業と豊かな食」

高山 弘太郎 氏 エレクトロニクス先端融合研究所 教授



食農

愛知大学

「地域政策学部食農環境コースの
目指すところと学生の学び」

功刀 由紀子 氏 地域政策学部 教授



健康

豊橋創造大学

「地域の健康を支える大学」
一人々の健康を支える地域づくりとその課題—

後藤 勝正 氏 大学院健康科学研究科 研究科長・教授



大学は地域のために何ができるか。 地域は大学に何を期待するのか。



- モデレーター——篠原 稔和 氏(ソシオメディア株式会社 代表取締役)
- パネラー——各大学取組発表者
- コメント——佐原 光一(豊橋市長)、神野 吾郎(豊橋商工会議所会頭)、大西 隆(豊橋技術科学大学長)、川井 伸一(愛知大学長)、伊藤 晴康(豊橋創造大学長)

●お申込み先——豊橋市役所企画部 未来創生戦略室

●お申込み方法——電話・FAX(裏面申込書)もしくはインターネットからお申し込みください。

TEL.0532-51-2181 FAX.0532-56-5091

●主催／豊橋産官学連携推進会議(豊橋市、豊橋商工会議所、豊橋技術科学大学、愛知大学、愛知大学短期大学部、豊橋創造大学、豊橋創造大学短期大学部)

▽お申し込み



人口減少や市場の成熟化、デジタル革新など、社会が大きく変化しつつある今、地域が持続的な成長を遂げるためには、分野や枠組みを超えた「連携」が必要です。産学官の連携を通じ、地域が持つ多様な資源の価値を向上させ、成長・発展の軸として磨き、「強み」にしていくことが求められています。

こうした中、豊橋産官学連携推進会議では、会議発足のキックオフイベントとして、「豊橋産官学連携推進フォーラム2019」を開催します。このフォーラムでは、豊橋市内の大学による「食・農・健康」に関する最新の取り組みを紹介するほか、基調講演やパネルディスカッションにより、市民はもとより、企業、大学、行政が進める、これからの魅力的な「まちづくり」のヒントを探りたいと思います。ご参加お待ちしております。

■「豊橋産官学連携推進会議」とは

豊橋市、豊橋商工会議所及び豊橋市内高等教育機関（豊橋技術科学大学、愛知大学、愛知大学短期大学部、豊橋創造大学、豊橋創造大学短期大学部）により「地域のまちづくり」などを目的として、2018年に「豊橋産官学連携推進会議」が設置されました。

●講師等プロフィール

■瀬田 史彦

東京大学大学院 工学系研究科都市工学専攻 准教授

1995年 東京大学工学部卒業

2002年 博士(工学)学位取得。

東京大学先端科学技術研究センター助手、大阪市立大学准教授を経て、2012年より現職。

専門分野：国土・都市計画、地域開発。

主な著書に「広域計画と地域の持続可能性」、「東日本大震災復興まちづくり最前線」（いずれも共著）など。

国土交通省都市交通システム海外展開研究会、国土審議会計画推進部会専門委員会国土管理専門委員会、社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会都市計画部会都市計画基本問題小委員会などの委員を務める。

■高山 弘太郎

豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 教授

1999年 東京大学農学部 卒業

2004年 東京大学大学院農学研究科 博士後期課程修了

2004年～ 愛媛大学(2017年より農学研究科教授)

2018年～ 豊橋技術科学大学(2019年4月より現職)

植物工場等の施設生産の高度化のための植物生体情報計測技術の研究開発に従事し、2017年10月より、農林水産省 委託プロジェクト人工知能未来農業創造プロジェクト「AIを活用した栽培・労務管理の最適化技術の開発」の研究代表者を務める。農業生産現場に実装する植物生育診断ロボットや光合成蒸散リアルタイムモニタリングシステムなどを開発し、市販化に成功。

専門分野：植物診断計測工学、生物環境工学、農業情報システム学

■功刀 由紀子

愛知大学 地域政策学部 教授

一般社団法人日本女性科学者の会 会長

内閣府男女共同参画推進推進会議議員

京都大学大学院農学研究科博士課程修了(農学博士)後、マックス・プランク実験医学研究所(ゲッテンゲン、ドイツ)研究員、京都薬科大学を経て1995年愛知大学教養部に着任。2008年～2011年教学担当副学長。2011年度から地域政策学部教授。2015年一般社団法人日本女性科学者の会会長就任

専門分野：食品生化学、食品安全論。

■後藤 勝正

豊橋創造大学大学院健康科学研究科 研究科長・教授

豊橋創造大学保健医療学部 教授

弘前学院大学 客員教授

聖マリアンナ医科大学 非常勤講師

東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了後、聖マリアンナ医科大学にて博士(医学)取得。

聖マリアンナ医科大学第二生理学教室助手、講師を経て、2006年より豊橋創造大学リハビリテーション学部理学療法学科(現保健医療学部理学療法学科)教授。2010年より豊橋創造大学大学院健康科学研究科研究科長(現在に至る)。一般社団法人日本体力医学学会理事、Journal of Physical Fitness and Sports Medicine Editor-in-Chief、他。

専門分野：生理学、骨格筋可塑性。

■篠原 稔和

ソシオメディア株式会社 代表取締役

2001年 ソシオメディア株式会社を設立

2017年～ 総務省 行政管理局 技術顧問、公財)日本生産性本部 経営コンサルタント

2018年～ NPO法人 人間中心設計推進機構(HCD-Net) 理事長

「デザイン思考」など共創のためのアプローチの専門家として、企業・行政に対してコンサルティング活動や調査活動を展開中。著書に「デザインマネジメント原論 -デザイン経営のための実践ハンドブック」など多数。



参加申込書 10月18日(金)までに、下記必要事項をご記入後、そのままFAXしてください。

送付先 豊橋市役所企画部 未来創生戦略室 FAX.0532-56-5091

フリガナ		申込人数	
申込者の氏名		※ご自身を含む人数	人
電話番号			

▼以下、ご希望の方のみご記入ください。 ② 託児希望の方は、10/11(金)までに、お申し込み下さい。

託児の利用希望	お子様のお名前、年齢(月齢まで)をご記入ください。(記入例：豊橋太郎、4歳) ※6か月～小学3年生まで。当日のおやつ代1人あたり50円必要です。	お子様のアレルギーの有無を <input checked="" type="checkbox"/> してください。 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> 手話通訳者希望 手話通訳者を希望される場合は <input checked="" type="checkbox"/> してください。
電話以外の連絡手段をご希望の方は ご記入ください			



◀インターネットからもお申し込みができます。

あいち電子申請届出システム 検索

※ご記入いただいた個人情報は、豊橋産官学連携推進フォーラム2019のために必要な範囲で利用し、その他の目的では利用しません。

●お問い合わせ／豊橋市役所企画部 未来創生戦略室
TEL.0532-51-2181